# 結成 22 年

# 災害ボランティアコーディネーター三島新規メンバー募集中

災害も多く発生しています。います。また近年では風水害被害などの自然地震の発生予測がされ被害想定が発表されて静岡県では南海トラフ地震、相模湾トラフ

です。 このような中、地震・風水害からの復旧・復興過程において、災害時のボランティア本部の立ち上げを検討します。本部立ち上げとなった際に、全国から駆けつけるボランティア本では被害の状況に応じて災害ボランティア本では被害の状況に応じて災害ボランティア本でが、 全国から駆けつけるボランティア本でが、 第一、 全国から駆けのけるボランティア本です。 一 ディネーター 三島』のメンバーの皆さんです。

略して災害VC三島と呼ばれています。阪神災害ボランティアコーディネーター三島は

※次ページへ続く

化に日々励んでいます。また、行政や他市町 す。発災時における災害ボランティアセンタ 島市総合防災訓練』を主軸に活動していま ランティアコーディネーター養成講座』『三 の啓発活動も実施しています。 連携、災害ボランティア養成講座等を通じて の災害VC、ボランティア団体との継続的な 強会や運営訓練を実施するなど、運営力の強 三島と改名、今年で活動22年目を迎えます。 年には災害ボランティアコーディネーター 三島支部として会員数10名で発足しま ンティアコーディネーター東部支部連絡会 淡路大震災の3年後の平成10年に災害ボラ の効果的かつ円滑な運営ができるよう勉 現在メンバーは 24 名で『月例会』『災害ボ 平成16年中越地震発生の翌年、 平成 17

みしま社協だより 2021.2.1 NO.109

社会福祉法人 三島市社会福祉協議会 〒411-0841 三島市南本町 20-30

三島市南本町 20-30 電話:055-972-3221 FAX:055-972-3466

ホームページアドレス http://mishimashakyo.jp



# 結成 22 年を迎える災害VC三島の皆さんを代表し3人の方にお話しを伺いました。



▲代表の近藤さん

たいです。

を大切に活動を続けていき のつながりを深めていく事 を続けています。 強い事だと感じ、

も仲間を創る事、

会員同士 これから もらえることが、すごく心

この活動

ボランティアに助けて

けではなく、全国の仲間と 思っています。三島市内だ 大切だと感じています。 のネットワークがとても 会が三島市で行えたらと ぐ全国ネットワーク』の総 日本大震災等の災害が す。この間、 以来24年間活動していま 養成講座を受講しました。 ティアコーディネーター て災害時におけるボラン ティア活動をしていた事 イオンズクラブでボラン た事、三島青年会議所やラ こりました。『震災がつな いろいろな事が重なっ 中越地震、 東 起

> 自治会集会所の建替えの 活動のきっかけ 住民の1人として何か



建築関係の仕事をして

振り返っ

▲会員の 後藤さん

ボランティアが浸透してな を知り受講しました。 災害ボランティア養成講座 い頃だったので、ボランテ できる事はないかと思いま た。そのような時、 まだ 県の 体

問合せ/三島市社会福祉協議 す。 っています。見学大歓迎です。 社会福祉会館にて定例会を行 共に活動する仲間を募集中で 毎月第1日曜日に三島市 **3**972-3221



れるのではないかと思いま

た。

一方で災害が起きた

ィアをやると変な目で見ら

事務局長の 樽矢さん

ティ 備え、 推進したいです。 アップと防災意識の向 治会や防災士会等の他の ディネーター三島の活動 東日本大震災の災害ボラン 今後に向けての抱負・意気込み います。 T しています。 いく必要があると考えて と一層綿密な連携を進 で災害ボランティアコ アに行った事がきっ VC会員相互のレベル 大規模災害発生時に これからは各自 引

# 災害ボランティアコー

# コーディネーターの役割

大規模災害発生時、ボランティア活動希望者を受け 入れ、被災者の困りごととボランティアの橋渡しを 行います。

# 例えば・・・

- ・ 自宅内の家財道具を外に運び出して欲しい
- ・家屋内の土砂を撤去して欲しい
- 子どもの面倒をみていてくれたら助かるなあ



- **①**被災者の困りごとを聞きとります
- ②ボランティアの受付をします
- ❸活動先の調整(マッチング)をします
- ◆活動先へ送り出しをします



▲災害ボランティアセンタ -の説明(運営訓練にて)



▲マッチングの様子(運営訓練にて)

【令和3年度加入プラン】

プラン名

天災・地震補償プラン

では補償対象となります。

■各プランの補償金額等

当会へお問い合わせ

■基本と天災プランの違い…地震・津

波・噴火に起因する死傷について、基

本プランでは補償対象外、天災プラン

基本プラン

については、

ください。 **23**972-3221

# ボランティア活動保険

様々なリスクに対応するために

# ボランティア活動中に特定感染症を発病した場合に 登録が必要となります。法人での加入は代表者印 日午前0時から、 償するボランティア活動保険の加入受付を行ってお 補償されます。 ルス感染症が追加されました。ボランティア自身が し下さい。 |様々な事故による傷害や賠償責任などについて補 三島市社会福祉協議会では、 加入の際は、 補償期間は、 なお、 ※「特定感染症補償」 保険料をご持参の上、当会へお越 加入には、当会へのボランティア 当該年度の3月31日24時までで 加入手続きを完了した日の翌 ボランティア活動中 に新型コロナウィ



# ざいました。(令和2年11 あたたかいご寄付をありがとうご 寄付者のご紹介

# 般寄付】

12

月31日受付分

順不同·敬称略

月1日

境を整備するために、

三島市成年後見支援センターでは、

相談しやすい

談窓口と、

相談窓口を設置しています。制度の利用をお考えの方、

ぜひ一度ご相談ください。ご利用

弁護士と司法書士の法律職が対応する専門

センター職員が対応する一般相

三島遊技場組合 組合長宮澤俊二

> は無料です。(土日、 何かお悩みの方は、

祝日、

年末年始はお休みです。

矢田富江/一般社団法人三島田方 法人会/三島ゴールド・マザーズ 【物品寄付】





保険料

350 円

500円

▲三島ゴールド・マザーズ様より、交通安全マスコットの寄贈

# 成年後見制度活用検討お試しチェック

☑があったらまずお電話を!

簡単な計算の間違いが多い。	
いつも大きなお金で支払いをする。	
通帳や印鑑の紛失・再発行を繰り返して	
しまう。	
訪問販売等で高額な買い物をするなど消	
費者被害にあったことがある。	
将来、認知症になった時の介護保険、入	
院・入所等の契約をすることが不安だ。	
将来、認知症になった時の遺産分割(相	
続を受ける)協議が心配だ。	

# 三島市成年後見支援センター

(三島市社会福祉会館内) **5**972-3221

時

30

専門相談(司法書士)/第3水曜日 |専門相談(弁護士)/第1水曜日 一般相談/月~金曜日 分 ※専門相談は要予約(1件30分まで) 8 時 30 分~ 13 時 〈 17 13 時 30 時 15 16 分

5 16

見制度に関する相談窓 ロのご 案内

# 

## ノルディックウォークでいきいきボランティア講座

この講座は、地域の高齢者が元気でいきいきと 生活できるように、支え合い活動の担い手を養成 する内容です。ノルディックウォークを通して健 康増進を図りながら、ボランティアを始めるきっ かけにしませんか。

### とき・内容/

2月24日(水)	ボランティアについて
3月3日(水)	運動・ノルディックウォークの基礎
3月10日(水)	ノルディックウォークの実技

(全3回、いずれも13:30~15:30)

ところ/三島市社会福祉会館 4階 大会議室

対 象/三島市在住で上記日程に参加できる方

定 員/15名 受講料/無料

締切り/2月17日(水)

申込み/三島市社会福祉協議会 ☎972-3221

**その他**//ルディックポールは当会で用意します。駐車場はご用意できませんので、お車でお越 しの方はお近くの有料駐車場をご利用ください。

# /ルディックウォークとは

クロスカントリースキーの選手たちの夏場の 強化トレーニングから発展したスポーツです。ヨ ーロッパで誕生し誰でも気軽に楽しめることか

ら日本でも徐々に人気が 高まっています。ポール を使って歩行することで 四本足歩行に近い推進が 得られるため歩行が安定 し背筋が伸びるといった 効果が期待できます。



# 福祉車両・車椅子をご利用ください

三島市社協では、外出困難な高齢者や障がい者 等の生活圏拡大と社会参加を支援すること及び 体力維持向上、交流、親睦を支援し日常生活の向 上を図ることを目的に福祉車両(車椅子のまま乗 降できる車両)及び車椅子の貸出をしておりま す。通院、入退院、外出等でお困りの際は是非、 ご利用ください。

- ・福祉車両ガソリン代は利用者負担となります。
- ・車椅子は、病気やケガ等のために在宅で短期間 必要とする方が対象です。※介護保険制度等で 貸与可能な方は対象外
- •子ども用車椅子もあります。
- ・貸出は無料ですが、三島市社会福祉協議会賛助 会員のご協力のお願いをさせていただいてお ります。(年会費10/1,000円)
- 初めてご利用される方は、お電話にてご相談く ださい。三島市社会福祉協議会 2972-3221



# 成年後見制度出前講座をご利用ください

三島市成年後見支援センター職員が市民の皆さんのもとへ出向き、成年後見制度について、 わかりやすく説明します。5人以上で会場をご用意の上、お申込みください。 申込み・問合せ/三島市成年後見支援センター(三島市社会福祉協議会内) **☎**972-3221